



【例】												(5)											
横	だ	ん	歩	道	を	わ	た	れ	な	い	で	こ	ま	っ	10								
て	い	る	お	年	よ	り	が	い	た	ら	、	ぼ	く	は	20	30							
安	全	に	わ	た	れ	る	ま	で	手	を	拳	げ	て	自	40								
動	車	に	待	っ	て	も	ら	う	よ	う	に	し	た	い	50	60							
で	す	。	な	ぜ	な	ら	、	お	年	よ	り	が	急	い	70								
で	わ	た	る	と	、	こ	ろ	ん	だ	り	し	て	あ	ぶ	80	90							
な	い	と	思	う	か	ら	で	す	。	100													

38

**2**

(1)	
180	円

39

(2)					
1人分の電車代	470	円	1人分のタクシー代	650	円

40

41

(配点)

①(1)(3)……各3点×12=36点

①(2)……各6点×3=18点

①(4)……各8点×2=16点

①(5)……12点

②……各6点×3=18点

計100点

【解説】

① 総合的な問題

(1) B1 情報を獲得する 関係づけ

会話の流れに合わせて手紙文の一部を順にならべる問題です。前後の文をよく見て選びます。

Aには手紙文の最初の言葉が入ります。カの「はじめまして。」がふさわしいと考えられます。

Bのすぐ前に、老人ホームのほう問について学級で話し合いをしてきたことが書かれています。その後には、アの「…かいごの仕事をもっと知りたいという人がいることがわかりました。」という言葉がうまくつながると考えられます。

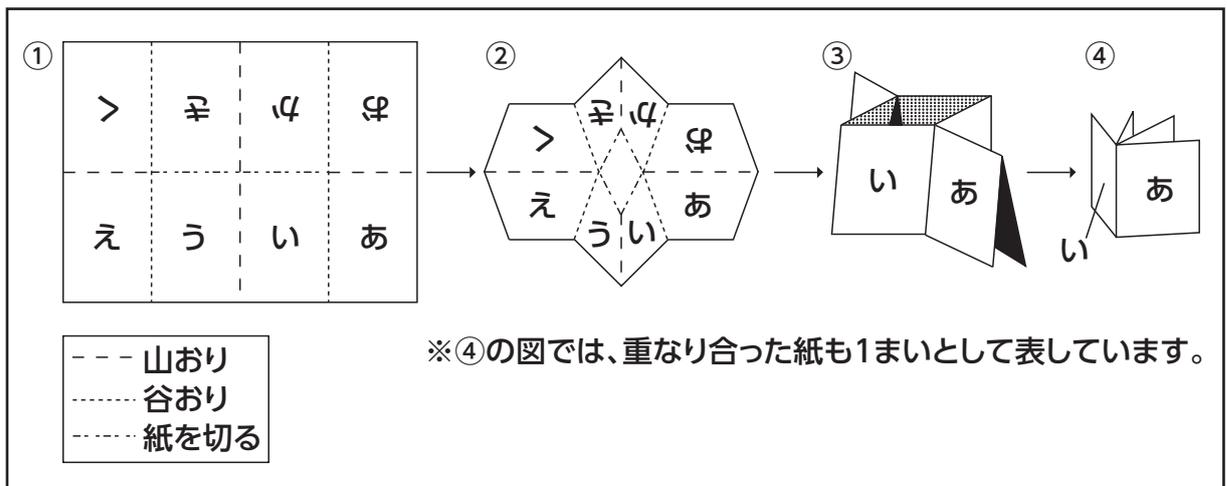
CはBとつながる部分なので、オの「このことから、わたしたちの学級では代表者6名で老人ホームをほう問して、みなさんと交流したいと考えました。」という言葉がうまくつながると考えられます。

Dの前に老人ホームのほう問のおゆるしをいただきたいことが書かれています。その後には、その時期について書かれたウの「もしよろしければ、12月の中ごろにほう問したいと思います。くわしいことは…」という言葉がうまくつながると考えられます。

E、Fには、相手の立場、自分の名前が順にあてはまります。Eにはイ、Fにはエが入ります。

(2) B1 情報を獲得する 視点を変える 再現する

① しおりのページの順番をならべる問題です。下の図のように、「あ〜か」の記号がならびます。



「あ」を先頭にするとき、図の④のページの順番は、「あ→お→か→き→く→え→う→い」となります。

② 会話文に、移動教室のことは「え」に入ると書かれています。「あ」の表紙をぬくと、「え」は5ページ目となります。

③ 東町小学校の校歌は最後のページに入ります。最後のページは「い」となります。

(3) B1 情報を獲得する 順序立てて筋道をとらえる

グラフからわかることを読み取る問題です。資料3と会話文を見くらべることが大切です。

(A)・(B)には、鳥取県の2000年と2015年の人口を比べた時に、減った人数があてはまります。グラフから鳥取県の2000年の人口は $9.4+38.4+13.5=61.3$ (万人)です。一方2015年は $7.4+32.6+16.9=56.9$ (万人)です。したがって、2000年から2015年の間に減ったのは、 $61.3-56.9=4.4$ (万人)です。問題は(A)万(B)千人と答えるようになっていきますから、(A)・(B)ともに4があてはまります。

(C)には、年れい別で最も人口が多いグループがあてはまります。14歳以下、15歳以上64歳以下、65歳以上の3つのグループのうち、最も人口が多いのは15歳以上64歳以下のグループです。また、このグループ

の人口は2000年が38.4万人、2015年が32.6万人で、2000年から2015年には $38.4 - 32.6 = 5.8$ (万人)減っています。したがって、( D )には5、( E )には8、( F )には「減って」が当てはまります。

(4) **B2** 情報を獲得する 順序立てて筋道をとらえる 比較

(3)で答えた「15歳以上64歳以下」のグループ以外の2つのグループについて、2000年と2015年をくらべると人口が何人増えたか、または減ったかをようこさん、みのる君、たくや君の会話を参考にしてまとめる問題です。グラフの数字を正しく計算してまとめましょう。グループの順序はどちらが先でもかまいません。

「14歳以下のグループ」の人口は、2000年が9.4万人、2015年が7.4万人で、2000年から2015年には $9.4 - 7.4 = 2$ (万人)減っています。

「65歳以上のグループ」の人口は、2000年が13.5万人、2015年が16.9万人で、2000年から2015年には $16.9 - 13.5 = 3.4$ (万人)増えています。2000年より2015年のほうが人口が増えているので、大きい数から小さい数を引いたものが人口が増えた分となります。

この問題では、①各グループについて、2000年と2015年をくらべると人口が何人増えたか、または減ったか書かれているかどうか、②①に過不足がなく、文章の整合性に誤りがないか、③表記や表現に誤りがないかどうかを中心にしています。

(5) **C1** 比較 推論 具体・抽象

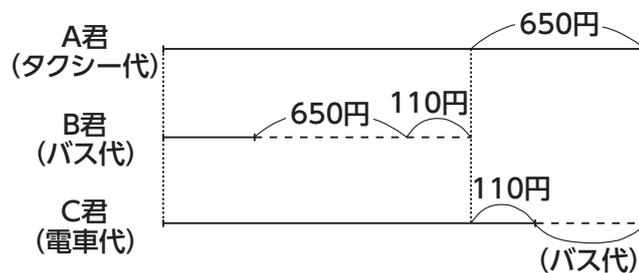
お年よりにどのようなことをしてあげたいと思うか、そのように思う理由をふくめて自分の考えをまとめる問題です。身近にいるお年よりや、通りがかりで見かけたこまっているお年よりなど、自分がその人にしてあげたいと思うことを考えて書きましょう。

この問題では、①お年よりにしてあげたいことについて自分の意見が書かれているかどうか、②①の理由が説明されているかどうか、③①～②に過不足がなく、文章の整合性に誤りがないか、④まず目の使い方が正しいかどうか、⑤表記や表現に誤りがないか、⑥字数制限を満たしているかどうかを中心にしています(ただし、60字以上80字未満の解答については①～③のみ採点対象とし、④～⑥は採点対象としません。また、60字に満たない解答は①～⑥全て採点対象としません)。

② 整理して考える問題

(1) **B2** 情報を獲得する 順序立てて筋道をとらえる 置き換え

3人ののはらった交通費の関係を整理すると、次の図のようになります。



A君の発言から、3人分のバス代と3人分の電車代の合計は3人分のタクシー代に等しいので、3人分のバス代は「3人分のタクシー代と3人分の電車代の差」と等しくなることがわかります。

$$650 - 110 = 540(\text{円}) \cdots \cdots 3 \text{人分のバス代}$$

$$540 \div 3 = 180(\text{円})$$

(2) **B2** 情報を獲得する 順序立てて筋道をとらえる

3人分の電車代は、 $540+650+110+110=1410$ (円)です。

よって、1人分の電車代は、 $1410 \div 3 = 470$ (円)です。

3人分のタクシー代は、 $1410+540=1950$ (円)です。

よって、1人分のタクシー代は、 $1950 \div 3 = 650$ (円)です。